

# PDCAチェックシート

実施年度	令和4年度	地域介護予防活動支援事業(居場所づくり事業)		担当課名	長寿介護課		
【Plan】計画		【Do】実施・実行		【Check】点検・評価			
<p>■目的</p> <p>地域住民が主体となり、身近な場所で気軽に集える高齢者の居場所を増やし、交流することで、介護予防や地域ボランティアの活動の場とする。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】</p> <p>○居場所の箇所数：34か所</p> <p>【達成値(R4実績値)】</p> <p>○居場所の箇所数実績：7か所</p>		<p>■具体的取組</p> <p>居場所づくり事業を関係団体等に周知する。</p> <p>○周知PRの方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページ</li> <li>・チラシ掲示</li> <li>・居場所の紹介及び活動内容を紹介 介護予防ボランティア養成講座 介護支援専門員等連絡会議 ケア会議 等</li> </ul> <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <p>○委託料 958千円</p> <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <p>【実績】</p> <p>○開催箇所：7か所 ○参加人数延べ：2,581人 ○開催回数延べ：496回</p> <p>【広報・啓発活動】</p> <p>○チラシ掲示：3か所 (白鳥社会福祉センター・三本松・丹生コミュニティセンター) ○介護予防ボランティア養成講座で周知：1回 ○社協広報に掲載：1回 ○地域資源マップに掲載</p>		<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>居場所の箇所数を増やすことができず、目標値は達成できなかった。新型コロナウイルス感染症の影響により、積極的勧奨・周知ができなかったことが原因と思われる。他にも、居場所づくり事業の活動以外のサロンや老人クラブ、公民館講座、コミュニティの自主講座など、参加者は定着してきているが、免許返納者など、開催場所までの交通手段のない人が増加している。</p>		<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>地域生活支援コーディネーターが地域に出向き、より身近な場所での拠点開拓を目指す。</p> <p>居場所を求める高齢者に対してサロンなども含め、既存の居場所拠点の情報を「地域資源マップ」等に掲載するとともに、各種会議等あらゆる機会をみつけて周知するなど、本事業の情報を届ける。</p> <p>近年の箇所数の実績を踏まえ、目標値の設定を再検討し、介護予防ボランティアを養成するなど、主催する人材の発掘・養成を行い、小さい単位での活動拠点を充実させ、継続的に実施できるよう推進する。</p>	

※KPI … 重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。